



2024年 6月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH 東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

総取扱量が20カ月連続で増加

概要

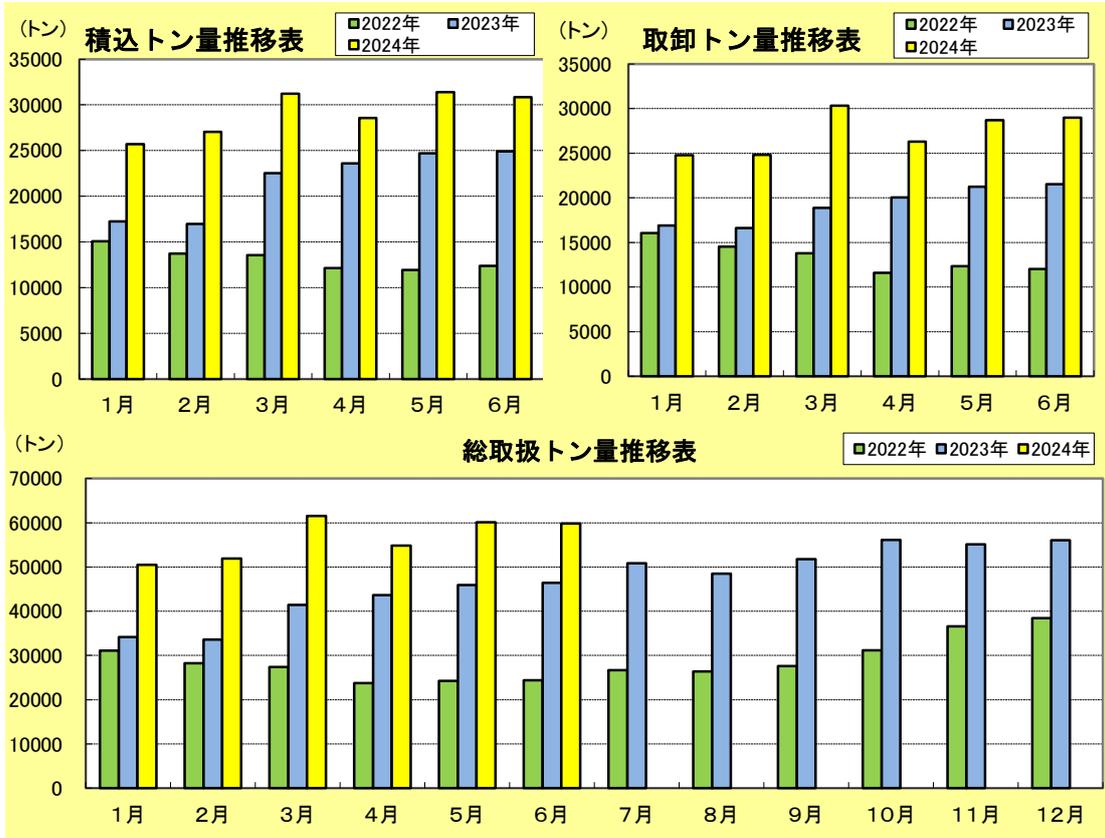
2024年6月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 59,825トン(前年同月比 28.8%増)

積込量 30,836トン(同 23.8%増)

取卸量 28,989トン(同 34.6%増)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量、積込量は20カ月連続でプラス、取卸量は19カ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（羽田税関支署）の資料による旨を注記してください。
 2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課（TEL050-5533-6971）まで。



地域別通関動向

● 輸出货量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,327トン(前年同月比 3.3%減、シェア 9.9%)

その他地域通関 12,053トン(同 28.3%増、同 90.1%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は2カ月ぶりのマイナス、その他地域通関は16カ月連続でプラスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 8,156トン(前年同月比 35.9%増、シェア 56.3%)

その他地域通関 6,340トン(同 23.6%増、同 43.7%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は17カ月連続でプラス、その他地域通関は16カ月連続でプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 17,456トン(前年同月比 23.5%増)

取卸量 14,493トン(同 39.3%増)

となり、前年同月比で見ると、積込量は21カ月連続でプラス、取卸量は20カ月連続でプラスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2024年6月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,309トン(前年同月比 23.2%減、シェア 16.0%)

ドライ貨物 6,847トン(同 59.4%増、同 84.0%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、果物48.3%(前年同月比40.9%減)、水産物17.2%(同6.4%減)、野菜等15.8%(同12.1%増)、植物(切花等)7.7%(同5.7%増)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2024年6月			2023年6月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	8,156	135.9%	100.0%	6,000	174.7%	100.0%
生鮮	1,309	76.8%	16.0%	1,704	207.0%	28.4%
ドライ	6,847	159.4%	84.0%	4,296	164.5%	71.6%